

TPDS NEWS



※ TPDS = Tokyo Plastic Dental Society = (一社) 東京形成歯科研究会

Vol.79

配信日：2024年8月27日

配信元：(一社) 東京形成歯科研究会 事務局

医療タイムス 記事紹介

“ 超高難度飛行技術を獲得したトンボ ”

相談役・理事 北村 豊 先生

当会の相談役・理事 北村豊先生からご提供いただいた記事をご紹介します。

記事の内容につきましては、別紙^{*}(Emailの場合:別添)(Faxの場合:本状含め2枚目)の通りでございます。

※ 別紙 出展元: 医療タイムス 2024年(令和6年)8月1日 発行

事務局より

会員の先生方から情報提供いただければ、その都度、施設長に相談して、「TPDS NEWS」にて配信させていただきます(施設長より)。従来は、歯科・医科に関する内容を配信しておりましたが、北村先生のご指導もあり、「TPDS NEWS」を会員・関係各位の交流の場(ツール)として活用していただくことを目的に、配信する内容(企画)の幅を拡大することと致しました。お気軽に「TPDS NEWS」の材料(ネタ)を事務局まで(下記)ご提供いただけると幸いです。ご検討の程、何卒宜しく願い申し上げます。※反社会的内容等の場合は、配信を断念する場合もございます。予めご了承願います。

〒114-0002 東京都北区王子 2-26-2 ウェルネスオクデラビルズ 3F

一般社団法人東京形成歯科研究会 事務局

Email: okudera@carrot.ocn.ne.jp

TEL:03-3919-5111/FAX:03-3919-5114

超高難度飛行技術を 獲得したトンボ

北村 豊

写真は、私が所有するイタリヤで産出したトンボの幼虫「ヤゴ」の貴重な1500万年前の化石で、現生種と基本形態が同じであり、その点からは完成形と見ても良いでしょう。「急発進・急後退・急停止・急上昇・急降下」といえば何を想像されますか？ 垂直離着陸や事故の多さで有名なオスプレイ（猛禽類のミサゴの英名）ではありません。動物界では最も高度な飛行術を有しているトンボがその正体です。

遙かなる悠久の歴史を歩んで来た昆虫ですが、中でもトンボは、「機動飛行メカニズム」が格好の研究対象と工学部などではなっています。

「そんな高度な技術を私は持っていない！」と悲観されておられるかも？ 読者の皆様、嘆かなくてもいいんですよ。貴方なら極楽トンボや尻切れトンボに成れるかもしれません。：：。（上高井郡小布施町信州口腔外科インプラントセンター所長）

